

学校名	草加市立花栗南小学校
所在地	草加市花栗4-3-1
電話	048-941-2854

1 本校の概要

本校の児童行動目標「あいさつじまん どくしょじまん そうじじまん」の三大じまんを合い言葉に、各じまんの達成率が100%になるよう、学校全体で取り組んでいる。図書館貸出総数年間30,000冊を目標に掲げ、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、想像力が豊かな南っ子の育成のため、家庭、地域の方の協力を得ながら、さまざまな活動に取り組んでいる。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ア 言語活動の充実など学力向上に結びつけた取組
- イ 児童の主体的な活動の推進

(2) 実践の概要

ア 読書に親しむ環境作り

毎週月曜日の朝は、朝読書の時間を設けている。月曜日の朝のみ、学校図書館の貸出しが出来るようにしているため、朝から多くの児童が学校図書館へ足を運んでいる。

イ 読書ボランティアによる読み聞かせ

年間9回、月曜日の朝の時間を活用し、20名ほどのボランティアの方が、各クラスで読み聞かせを行っている。交代で教員も自クラス以外のクラスで読み聞かせを行うこともあり、児童は、読み聞かせの時間を楽しみにしている。また、毎時間、必ず【和風月名】の確認をしてから読み聞かせに入ることも、本校の読み聞かせの伝統になっている。

ウ 全校一斉読書

読書週間に合わせて、

今年度は10月28日(月)

1時間目に全校一斉読書

を実施した。この時間は、教員も児童と一緒に読書をし、落ち着いた雰囲気の中、じっくりと本の世界に入り込んでいた。



エ 学校司書とのオリエンテーション

今年度は、1学期に全クラスで学校図書館の使い方やルール、配架のきまりなどについて、司書教諭と学校司書とのTTによるオリエンテーションを実施した。



オ 図書委員会の児童によるチャンプ本の紹介

10月を読書月間とし、月初の児童集会で、図書委員会内で行ったビブリオバトルのチャンプ本の紹介を行った。また、さまざまなジャンルの本に親しんでもらえるように、ビンゴカードを作成し、ビンゴが完成したら図書委員会オリジナルのおりがもらえる活動を行った。図書委員会は毎月、各クラスの多読者に賞状の作成も行っている。

カ おすすめの本の紹介カードの掲示

読書月間を中心に、おすすめの本の紹介カードを書き、掲示して、全校に発信する場を設けた。学校図書館に通じる渡り廊下に全クラスのカードを掲示したことで、選書の手だてになっていた。



3 成果と今後の課題

(1) 成果

ア 子どもたちの持っている読書への興味、関心をさらに高めるために、本校独自の実践を継続して行うことができた。

イ 昨年度、学校図書館貸出総数27,000冊の目標を達成し、市内で第1位を獲得したことで、本年度も目標を達成しようとする自己効力感を高めることができた。

(2) 今後の課題

読書量は多いが、アウトプット力の向上を目指し、読書の質の向上を図りたい。特に、ビブリオバトルの取組を位置付け、発信する力を高めていきたい。